

内 科

1. 内科の紹介

1人でも多くの内科専門医を養成し、愛媛県を中心とした地域の医療に貢献する志を持った医師の育成を最優先したプログラムを用意しています。そのため、愛媛大学医学部附属病院のみならず、県内の基幹病院プログラムと連携し、また、愛媛県内において指導体制を確立しているほぼ全ての病院と連携し、安定的に研修リソース

を提供します。また女性医師の働きやすい環境整備も配慮しております。安心して専門医研修ができる体制を構築し、次世代の医療を担う優れた内科専門医に育てることを約束し、責任を持って指導します。

2. プログラムの目的と特徴

内科専門医として、内科全般にわたる広い知識を持ち、最新かつ高度な医療を提供するとともに、全人的な内科診療と多職種にまたがるチーム医療を提供する能力を身につけることを目的とします。内科専門医研修と並行して、サブスペシャリティ専門医の取得を目指すコースを設定し、大学院でのリサーチマインドの涵養、プライマリケアによる地域包括ケアへの貢献を、各個人の希望に合わせて促します。愛媛県内唯一の医育機関である愛媛大学医学部と併設しておりますので基礎医学講座に

よるアカデミア教育機会の提供、病理学講座との連携によるCPCが可能です。また、シミュレータを用いたJMCC受講などにより、専門医資格と資格試験に備える臨床経験を得ることが可能です。なお、3年間の研修期間のうち基幹施設（愛媛大学医学部附属病院）で1年以上、立場や地域における役割の異なる連携施設で1年以上の研修が求められています。

3. 経験目標

内科専門医取得に必要な領域【総合内科Ⅰ（一般）、総合内科Ⅱ（高齢者）、総合内科Ⅲ（腫瘍）、消化器、循環器、内分泌、代謝、腎臓、呼吸器、血液、神経、アレルギー、膠原病および類縁疾患、感染症、救急】の疾患

を効率よく経験し、最終的に70疾患群、200以上の症例取得を目指します。

4. 専門研修修了後について

内科専門医研修の後は、サブスペシャリティの研修希望に応じて、専門領域の担当診療科に所属し、サブスペシャリティ専門医の取得を目指します。また、大学院への進学も促すことで、リサーチマインドを涵養します。

5. 専門研修の問い合わせ先

担当：高田康徳（糖尿病内科学 教授）

TEL：089-960-5647

E-mail：ytakata@m.ehime-u.ac.jp